

大分県立芸術文化短期大学

Epistula

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストウラ

EPISTULA: 古典ラテン語で“手紙”という意味です。
 広報室からみなさまへ、芸文短大の“いま”を伝えるお手紙をお届けします。



表紙 / 美術科 制作風景

特集

芸短フェスタ 2024
 イベント報告



Epistula

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE
 Public Relations Magazine

Vol. 77
 2024

大分県立芸術文化短期大学広報誌「EPISTULA」2024年12月2日発行 通巻77号
 大分県立芸術文化短期大学 〒8700833 大分市上野丘東1番11号 TEL0975450542(代表) FAX0975450543

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

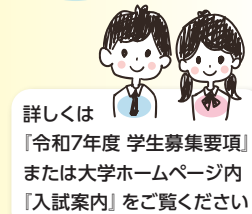
EVENT CALENDAR

2024年 12月 ▶ 2025年 3月

12月 21日(土)	オペラサークル Opera Piena di Vita 第34回公演ヨハン・シュトラウス作曲 オペレッタ
24日(火)	冬季休業開始
1月 8日(水) ~ 17日(金)	進級制作展 ~美術科美術専攻1年次生&専攻科造形専攻美術コース1年次生 作品展~
17日(金)・18日(土)	佐藤美枝子客員教授 声楽公開レッスン
27日(月)・28日(火)	卒業研究発表(国際)
29日(水)・30日(木)	卒業研究発表(情コミ)
2月 7日(金)	声楽コース演奏会
16日(日)	パーカッショングループミレニアム26thコンサート
23日(日)	在学生・卒業生によるホルン発表会
3月 1日(土)	大分県立芸術文化短期大学音楽科 オーボエ専攻生による演奏会 Vol.5 ダブルリードコンサート
17日(月)	卒業演奏会
18日(火)	修了演奏会
19日(水)	卒業式
20日(木)	Eunhee Baek ピアノリサイタル&アドバイスレッスン

*各イベントは変更になる場合があります

選抜情報



詳しくは「令和7年度 学生募集要項」または大学ホームページ内「入試案内」をご覧ください

一般選抜 A日程

- 本学独自試験 ※全学科で実施
 - ◎出願期間 令和7年1月6日(月)~1月27日(月) ※持込受付は1月28日(火)まで
 - ◎試験日 <美術科・音楽科> 令和7年2月10日(月)・2月11日(火) <国際総合学科・情報コミュニケーション学科> 令和7年2月10日(月)
 - ◎合格発表 令和7年2月21日(金)14時(予定)
- 大学入学共通テスト利用 ※国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施
 - ◎出願期間 令和7年1月6日(月)~1月27日(月) ※持込受付は1月28日(火)まで
 - ◎試験日 大学入学共通テスト実施日
 - ◎合格発表 令和7年2月21日(金)14時(予定)

一般選抜 B日程

- 本学独自試験 ※美術科、音楽科、国際総合学科で実施
 - ◎出願期間 令和7年2月25日(火)~3月9日(日) ※持込受付は3月10日(月)まで
 - ◎試験日 令和7年3月14日(金)
 - ◎合格発表 令和7年3月18日(火)14時(予定)
- 大学入学共通テスト利用 ※国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施
 - ◎出願期間 令和7年2月25日(火)~3月9日(日) ※持込受付は3月10日(月)まで
 - ◎試験日 大学入学共通テスト実施日
 - ◎合格発表 令和7年3月18日(火)14時(予定)

情報をいち早くGet!

芸文短大 検索 <https://www.oita-pjc.ac.jp>



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



YouTube



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)



Facebook



Instagram



X(旧Twitter)

大分県立芸術文化短期大学の公式 SNS では、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、学科や研究室のほか、サークル、イベント等でも SNS を立ち上げています。



第63回芸短祭

「あなたとつくる文化祭」をテーマに、シンボルロードを中心に体育館やキャンパスモール、芸短ギャラリー等、学内各所で多彩なイベントを行いました。

体育館やサブステージでは、各サークルによるステージ発表やお笑いライブを開催。飲食店やアクセサリ・雑貨の販売も大盛況でした。



大分の豊かな自然を学ぶワークショップ

JR大分駅前において大分市が主催する「グリーンフェス」の中で「大分の豊かな自然を学ぶワークショップ」を実施しました。松ぼっくりやどんぐりを使ったクリスマスリース作成と、松ぼっくりを使ったクリスマスツリー作成の2つのワークショップを開催しました。



芸短フェスタ2024 今後のイベント

詳細は本学HPをご覧ください！



- オペラサークル Opera Piena di Vita 第34回公演ヨハン・シュトラウス作曲 オペレッタ 12月21日⊕ 本学 音楽ホール棟 音楽ホール
- So Graphics for Art Book 1月予定 BEPPU studio01
- 進級制作展～美術科美術専攻1年次生&専攻科造形専攻美術コース1年次生 作品展～ 1月8日⊕～17日⊕ 本学 芸短ギャラリー
- 佐藤美枝子客員教授 声楽公開レッスン 1月17日⊕・18日⊕ 本学 音楽ホール棟 音楽ホール
- 声楽コース演奏会 2月7日⊕ iichiko音の泉ホール
- パーカッショングループミレニアム26th コンサート 2月16日⊕ 開催場所未定
- 在学生・卒業生によるホルン発表会 2月23日⊕ 本学 音楽ホール棟 音楽ホール
- 大分県立芸術文化短期大学音楽科オーボエ専攻生による演奏会 Vol.5 ダブルリードコンサート 3月1日⊕ 日本福音ルーテル大分教会
- 卒業演奏会、修了演奏会 3月17日⊕、3月18日⊕ 本学 音楽ホール棟 音楽ホール
- Eunhee Baek ピアノリサイタル&アドバイスレッスン 3月20日⊕・⊗ 本学 音楽ホール棟 音楽ホール

芸短フェスタ2024 イベント報告

今年19回目を迎える「芸短フェスタ」も、折り返しにさしかかっています。本誌では、これまでのイベントの様子を振り返ります。(11月中旬まで)

ポップカルチャー×情報教育2024



中高生に「情報」を楽しく学んでもらうためのイベントを開催しました。野田研究室がこれまで制作してきた中高生向けアニメ教材の上映・紹介や、アニメに登場するキャラクター「星野夜るな」役の声優・真野美月さんが登場しました。当イベントには1,000人以上が来場し、大盛況となりました。

若さあふれるコンサート

音楽科・専攻科音楽専攻の前期実技試験成績優秀者によるコンサート。声楽・ピアノ・管弦打の各コースから選抜し、16名の学生が独唱・独奏曲を披露しました。



第60回定期演奏会

音楽科・専攻科音楽専攻全学生と全教員、卒業生らが出演者およびスタッフとして総力を挙げて取り組む音楽科最大のイベント。第60回を迎えた今年は、ソリストを各コースの学生が担当しました。





田中 友紀 先生

◎ 経歴・専門分野・担当科目を教えてください。

A オーストラリアで主に国際関係理論を中心に学び、国際情勢学の修士号を取得しました。そのまま同地で博論を書きたいと思っていましたが、家庭の事情が許さず、九州大学の博士後期課程で勉強を続けました。専門分野は国際関係論、地域研究(中東・北アフリカ)、地中海近現代史です。現在は、主に紛争国のリビアと、観光立国マルタの歴史や政治を調べています。本学では、国際関係関連科目と語学科目(英語)を担当します。

◎ 新天地で挑戦してみたいことは？

A 本学では、実務英語の授業で TOEIC 試験対策を教えることになりました。学生の皆さんに「芸短に行ったら TOEIC で高スコアが取れた!」と言ってもらえるようティーチングスキルを磨き、また TOEIC 試験をできるだけ毎月受け、最新動向に目を光らせていきたいと思っています。自身の研究についてですが、つい最近「マルタ・ゴゾ研究会」という学術研究会を立ち上げました。早く研究にも本腰を入れて取り組みたいです。

◎ 学生にメッセージをお願いします！

A こちらに来て日が浅いのですが、芸短の学生は礼儀正しく、また控えめで口数が少ないように思います。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」とよく言いますが、せっかく授業に参加しているのですから、臆せず発言や質問をしてもらえたら嬉しく思います。また、これは私の経験からなのですが、新しい言語や知識を早く習得するには、勇気をもって積極的に恥をかくことが肝要だと思います。

お互い頑張って前に進んで行きましょう。

Better to ask the way than go astray (道に迷うより聞く方が良い)!



△イスタンブールのアヤ・ソフィアにて(2023年秋)

GEITAN NEWS vol.77

Latest topics at Oita Prefectural College of Arts and Culture

「アートマネジメントプログラム公開講座」を実施しました

本学では芸術文化事業の企画・運営に必要な実践的なスキルを学べる「アートマネジメントプログラム」を開講しています。このプログラムの一環として、地域で芸術文化事業を行う際に、芸術文化の意義や魅力、役割について考える全四回の公開講座を実施しました。第一回は横浜みなとみらいホール館長新井鷗子氏、第二回は作家の青島広志氏、第三回目を舞台監督の小栗哲家氏、第四回目を世界的な指揮者である佐渡裕氏が担当しました。どの講座も大変好評で参加者にとって貴重な時間となりました。



「芸短デザインスクール」を開催しました

美術科デザイン専攻(ビジュアルデザイン・プロダクトデザインコース)の常勤・非常勤の教員がワークショップを開催。ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン分野のほか、イラストレーションや建築、ソーシャルデザインと、デザイン思考を取り入れた様々なワークショップを実施しました。



「グリーンアップおおいた」ロゴマーク最優秀作品に選ばれました



10月23日(水)、レンブラントホテル大分で開催された「グリーンアップおおいた推進会議」において、グリーンアップおおいたのロゴマークの最優秀者となった美術科1年の佐藤恋さんが表彰されました。

竹田キャンパス

竹田キャンパスは、ゼミやサークルでの合宿、創作活動の拠点として竹田市に2010年4月にオープンした、芸文短大と地域との交流の場です。

先日、卒業生がヤズ(出世魚でヤズ→ハマチ→ブリ。大分では多分この呼び名だったような、もしかしたら違うかも。)を持ってきてくれました。ちょうど学生も制作に来ていたので、1匹は刺身にしたりゅうきゅう丼、もう一匹はまるまる塩焼きにしました。炭火ですぐ焼ける環境とは、なんとも有り難いもので、みんなで新鮮な魚を堪能しました。休日の贅沢な昼食でした。美味しかった～。

非常勤講師 大学OB 前田亮二



学んだことを地域で活かす、地域で活動することで学びの意味を考える

サイクルフェス!!! 2024にスタッフとして参加しました

9月28日(土)、9月29日(日)に開催された「OITA サイクルフェス!!! 2024」に学生がスタッフとして参加しました。学生は来場者へのアンケート調査を主に担当し、主催者が用意した内容である来場者の居住地、イベントでの飲食費、交通費、土産代などを聞き取りました。最初はなかなか声をかけることができませんでしたが、次第にレースの周回などのタイミングに声をかけることができましたようになっていました。



ふないキッズフェスタを開催しました

11月3日(日)に、大分市にある府内五番街商店街にて「ふないキッズフェスタ」を開催しました。府内五番街商店街の活性化を目的に、約50名の学生達が参加しました。輪投げやヨーヨー釣りといったゲームやワークショップなど、多くの親子連れの方々に参加していただきました。また、大分市内の園児に使用してもらった約1000枚の絵をかき彩りました。この活動を通じて商店街の活性化の意義や方法を理解するとともに、市民の方々のコミュニケーション力を身に付けることができました。



「節目」
9月18日~9月25日
美術科美術専攻1年
10名

「万喜 つくる、つむぐ展」
9月19日~9月25日
美術科デザイン専攻1年
万喜(Maki)

「ちょっと寄って見展」
9月29日~10月2日
美術科デザイン専攻 21名

学内ギャラリー作品介绍 On-campus Gallery

「just boards -oil on canvas-」
10月7日~10月12日
専攻科造形専攻2年
たかし

「白昼夢」
10月14日~10月17日
専攻科造形専攻2年
田口美宙

「鳥食戯画 ~色欲と食欲のゆいこてん~」
10月21日~10月24日
美術科美術専攻2年
三津山結子

日々是精進

- 第60回記念大分県美展
 - 国東市長賞 玉田 結夢(1年 美術専攻)
 - 由布市長賞 上野 彩花(1年 美術専攻)
 - OAB大分朝日放送社長賞 山本 みちる(1年 美術専攻)
 - J:COM大分ケーブルテレコム社長賞 伊原 健心(1年 美術専攻)
- 第11回 日展
 - 入選 園田 陽菜(2年 美術専攻)
- 第78回全日本学生音楽コンクール 北九州大会
 - 声楽部門大学の部
 - 第1位 前田 光稀(2年 声楽コース)
 - 入選 藤原 のの(1年 声楽コース)
- 第4回 国際声楽コンクール東京 福岡大会
 - 声楽大学生部門
 - 優秀賞 藤原 のの(1年 声楽コース)
- 第22回ヴェルデ音楽コンクール
 - 福岡本選 ピアノ部門 大学・一般の部 自由曲コース
 - 特別優秀賞 志賀 春美(2年 ピアノコース)
 - 大分地区予選 ピアノ部門
 - 銀賞 永吉 亜子(2年 ピアノコース)

- 第17回音の夢ピアノコンクール
 - 全国大会 課題曲コース大学生/一般の部
 - 第3位 武田 美優(2年 ピアノコース短大)
- 第37回 九州・山口ジュニアピアノコンクール
 - 本選 大学の部
 - 優秀賞 伊藤 誠将(1年 ピアノコース)
 - 優秀賞 岩川 雛菜(1年 ピアノコース)
- 第47回全日本ジュニアクラシックコンクール
 - フルート部門 大学生の部
 - 第5位 西 亜門(2年 管弦打コース)
- 第78回全日本学生音楽コンクール 北九州大会
 - 声楽部門大学の部
 - 第3位 辻 沙弥佳(1年 専攻科声楽コース)
 - 入選 後藤 慈海(2年 専攻科声楽コース)
- 第22回ヴェルデ音楽コンクール
 - 福岡本選 ピアノ部門 大学・一般の部 自由曲コース
 - 金賞 並びに 総合2位 ヴェルデプレスティーシュ
 - 津田 春花(1年 専攻科ピアノコース)
- 第2回フィッシングサイト撲滅チャレンジカップ
 - 個人情報共有部門 戸高 瑠菜

大学応援基金の御礼

本学応援基金へのご寄附に対する感謝の意を込めて、お名前掲載を許可いただいた方のご芳名を掲載させていただきます。
高柳 和弘様 ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



似顔絵：学長秘書高野桐子

牛の尻尾と牛肉の血管

ある著名な料理家を紹介してほしいと日本の牧場主に頼まれて料理家の経営する割烹に案内しました。牧場主は気難しいことで有名で、どんな偉い政治家でも気に食わない人にはそっぽを向くので、私は心配しながら案内しました。

先付けを口に運んで「うまい」と言った後、出てくる料理を完食しても一言もしゃべりません。こちらはハラハラしていましたが、食事が終わって料理家が出てきて「いかがでした」と言ったらとたん、50代後半の牧場主は腹の底から絞り出すように「わしゃこの年まで生きとって良かった！肉なら何でも準備するのでほしいものを言ってくれ」と言いました。料理家はしばし考えて、「牛のいい尻尾をいただけますか」とお願いしました。すると牧場主は唸りながら5分くらい考えた末、「半年待つてくれ。半年あればいい尻尾があるかもしれない」と答えました。聞けば、最高の牛でもいいタンが取れるのは10頭に1本、尻尾に至っては百本に1本なのだそうです。牧場主は、「なぜ自宅のステーキはこのように美味しいのか」と尋ねました。すると料理家は「人間も動物も老廃物が溜まるところが一番悪いのです。血管や神経がそうです。そこで、うちではステーキを焼く前に血管や神経はすべて抜いてから焼いています。」と答えました。料理家はもと東大病院の外科医でした。手術用のメスで血管や神経を抜いている姿が思い浮かびました。